

## 研究テーマ概要

上田和孝

### ■ 国際社会の実課題を取り扱う課題解決型の産学民連携グローバル教育の実践研究

キーワード：高等教育（国際教育，工学教育，課題解決型学習，連携教育）

国際社会の技術的な実課題を題材にした多文化及び学際的なチームによる，課題解決型の産学民連携教育プログラムの開発及び教育実践，並びに効果実証研究に取り組むものです。また，2020年度以降は，新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ，オンラインツールを活用し，文化や社会，倫理などの国の違いを踏まえながら，国際的な課題解決の解決提案について海外の学生とグループ学習を行う「国際オンライン協働学習（Collaborative Online International Learning：COIL）」に関する実践研究を開始しました。

なお，本研究は，新潟大学工学部が実施する G-DORM [Global Dormitory] 事業を通じた実践研究が中心となっています。

参照：G-DORM の Web ページ (<https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~g-dorm/>)

### ■ 途上国や災害被災地における持続可能な開発とその担い手育成に関する実践研究

キーワード：社会システム工学（コミュニティ開発，防災・復興）

途上国や災害被災地など，国内外で草の根の産学民連携による持続可能な開発のためのコミュニティ開発や防災・復興と，その担い手（組織や人材）の育成に関する実践研究に取り組むものです。近年は，地域運営や NPO 運営に欠かせないファンドレイジングの実践にも取り組み始めました。どの実践研究においても，持続可能な開発の鍵となる多様な主体の連携（ネットワーク）に着目して取り組んでいます。

### 希望する学生の皆さんへ

○上記のいずれも，フィールドワークや企業・NPO/NGO 等でのインターンシップ参加を通して，参与観察やアンケート・インタビュー調査等を実施することにより，課題解決・改善に向けた提言を行う実践研究（アクションリサーチ）が中心となります。

○社会情勢やフィールド先・インターンシップ先の事情等により，研究実践に制約が生じるおそれもあるため，具体的な内容については，相談しながら決めていきます。

○上記以外にも関連テーマで取り組んでみたいことがあれば相談に応じます。下記 URL の研究実績を参照してください。

[http://researchers.adm.niigata-u.ac.jp/html/200001183\\_ja.html](http://researchers.adm.niigata-u.ac.jp/html/200001183_ja.html)

○学会発表，特に国際発表に意欲のある学生を歓迎します。